

第140回研究発表会プログラム

	第1会場 (2階講堂)		第2会場 (地下1階講堂)		第3会場 (3階A研修室)		第4会場 (地下2階研修室)	
時間	セッション テーマ	発表テーマ	セッション テーマ	発表テーマ	セッション テーマ	発表テーマ	セッション テーマ	発表テーマ
13:00～13:25	T Q M / Q M S	1-1 インフラサービスにおけるサステナビリティ価値の指標化 インフロンア・ホールディングス 林 昌明* インフロンア・ホールディングス 新倉 健一 東京大学 原 辰徳 東京大学 安井 清一 東京大学 水流 聡子	2-1 2値分類問題に適用したT法の提案 東京都立産業技術大学院大学 小黒 諒* 東京都立産業技術大学院大学 越水 重臣	3-1 アドバンス・ケア・プランニングにおける職種の役割を起点とした教育内容の整理 静岡大学 渡邊 蒼央* 静岡大学 梶原 千里 大久野病院・進藤医院 進藤 晃	統計 解析	4-1 母平均・母分散未知の正規分布仮定における片側許容限界評価時のサンプルサイズ算出に関する考察 ニデック 須田 真人		
13:25～13:50		1-2 「インテリジェンス・ドリブン経営」による意思決定の質マネジメント ベイカレント・コンサルティング 堤 雄亮* ベイカレント・コンサルティング 小林 克好 ベイカレント・コンサルティング 宇佐美幸徳	2-2 ブロック直交構造を持つ過飽和計画におけるスクリーニングの比較検討 慶應義塾大学 斯波 愛理* 慶應義塾大学 山田 秀	3-2 入院患者における拘束の最小化が転倒率に与える影響の検討ー拘束必要性を予測するモデルの試作と分析ー 電気通信大学 西田 遥* 飯塚病院 小島 薫 飯塚病院 新鹿 深夏 飯塚病院 福村 文雄 電気通信大学 加藤 省吾		4-2 線形同時介入における反応変数の共分散構造の最適性について 横浜国立大学 三島 歩琉* 横浜国立大学 黒木 学		
13:50～14:15		1-3 プロコラージュで進める食品開発イノベーション フードチェーン・コンサルティング 山崎 康夫	2-3 射出成形のサロゲートモデルに基づく良品条件の特定と評価に関する事例研究 慶應義塾大学 鈴木佐哉* 慶應義塾大学 志田 敬介 慶應義塾大学 山田 秀	3-3 脳血管疾患後のリハビリテーションにおける機能的自立度評価法(FIM)に対応したADL獲得過程の設計ー移動能力と作業能力の2軸を指標とした検討ー 電気通信大学 千野 颯也* 大久野病院 工藤 弘之 大久野病院 進藤 晃 東京大学 水流 聡子 電気通信大学 加藤 省吾		4-3 選択バイアスデータに基づく線形因果効果の統計的推測について 滋賀大学 伊藤 海翔* 横浜国立大学 黒木 学		
14:15～14:40		1-4 品質不良ゼロ取り組み事例から見える手順とノウハウの違い 遠藤メソッド 遠藤友貴哉	2-4 ベイズ最適化における獲得回数切り替え手法に関する考察 慶應義塾大学 秋元 健翔* 慶應義塾大学 山田 秀	3-4 保育施設における水場環境に着目した児童の重症事故メカニズムの分析 電気通信大学 佐藤 大輔* 電気通信大学 加藤 省吾		4-4 組成データの異常検出におけるパートレット統計量の性質と性能評価 東京理科大学 石平 雄作* 東京理科大学 安井 清一		
14:40～14:50	休憩							
14:50～15:15	品質 不正 防止	1-5 品質不正リスクの定量評価技術の開発ー不正の動機・機会・正当化を測定可能な質問紙と診断レポートー 三菱重工業 高木 雄一* 東京大学 原 辰徳 東京大学 安井 清一 東京大学 水流 聡子 三菱重工業 松田 幸一 ほか	2-5 因果探索手法における潜在因子と誤差分布形状に関する比較評価 慶應義塾大学 清水 佑吾* 慶應義塾大学 山田 秀	3-5 組織のパフォーマンス向上に資する問題解決メソッドの提案 クオリティ・クリエイション 古谷 健夫* 元・リコー 熊井 秀俊	統計 解析	4-5 劣化依存性を有するマルチコンポーネントシステムの保全最適化問題におけるCW-MDP近似の精度評価 電気通信大学 玉森 陽菜* 電気通信大学 糟谷 瑞希 電気通信大学 但野 直翔 電気通信大学 金 路		
15:15～15:40		1-6 人の不適切な行動によって品質不正が発生するメカニズムー自動車業界の品質不正を中心としてー 中央大学 藤間 達也* 中央大学 中條 武志*	2-6 2次モデルとガウス過程回帰のあてはまりにおける境界探索 慶應義塾大学 安齋 潤* 慶應義塾大学 山田 秀	3-6 QCサークル活動の実行・推進における課題の調査方法に関する研究 静岡大学 長瀬 友大* 静岡大学 梶原 千里*		4-6 共通原因故障を考慮したワイヤレスセンサネットワークの近似信頼度に基づく時間計画保全 電気通信大学 齋藤 尚生* 電気通信大学 金 路 慶應義塾大学 山本 渉		
15:40～16:05		1-7 顧客経験(CX)を通して満足度が形成されるメカニズム 中央大学 古原 柊* 中央大学 中條 武志*	2-7 熱圏大気密度予測精度向上のための統計的因果探索 慶應義塾大学 坂口 壮吾* 慶應義塾大学 山田 秀	3-7 NTF撲滅のための実車台上評価システム活用提案 東陽テクニカ 酒井 和憲* 東陽テクニカ 庄司菜穂子 東陽テクニカ 高武 康介		4-7 製造現場のトラブルシューティングにおける新たな発想技術の活用可能性ー大手製造業15名を対象とした効率的な課題解決と会議での若手の発言促進に着目してー 発想法 黄 慶浩		
16:05～16:15	休憩							
16:15～16:40	情報 シス テム	1-8 最適な研究開発テーマ立案のためのデータ集約の取り組み 大阪大学 島崎 数喜* 大阪大学 森田 浩	2-8 プラスチック資源循環における回収と再商品化の把握について 慶應義塾大学 山本 渉* 産業技術総合研究所 竹下 潤一 東京理科大学 鈴木 知道	3-8 データサイエンス教育用教材の理学(自然科学)および工学(物作り)との整合 目白大学 小川 昭* 統計数理研究所 高橋 武則	統計 解析			
16:40～17:05		1-9 Applying the Kano Model to Identify Customer Satisfaction Factors in Chain Restaurants 慶應義塾大学 王 初陽* 慶應義塾大学 山田 秀	2-9 重点指向に基づく両側因果分析の進め方 桜美林大学 川崎 昌* 統計数理研究所 高橋 武則	3-9 AI時代における内部サービス品質の定義と成熟度が業務遂行の安定性に与える影響 ベイカレント・コンサルティング 堤 雄亮				
17:05～17:30		1-10 製造業における複数成功事例分析に基づくDXの効果的な活用方法の体系化 東海大学 近藤 樹* 東海大学 金子 雅明	2-10 超設計のための超構造関数における超因子と設計因子の役割 統計数理研究所 高橋 武則	3-10 なぜ、「なぜ(Why)」から始めるかー目的思考の再確認ー 東京都医療保健協会 医療の質向上研究所・練馬総合病院 飯田 修平* 東京都医療保健協会 医療の質向上研究所・練馬総合病院 小谷野圭子				
17:40～19:15	情報交換会・優秀発表賞表彰(会場:第4会場)							